

令和3年度 学校教育指導方針

—「人が学び、人が活き、人が育つ佐伯の教育」の創造—

生涯学習の理念の下で「生きる力」の育成に向けた学校教育の充実と進展を図るため、「第2次佐伯市総合計画」「さいき“まなび”プラン2017(第2期佐伯市長期総合教育計画)」及び「令和3年度大分県教育委員会の重点方針」を踏まえ、本年度の具体的取組及び重点を次のように定めます。

1 基本構想

- 子ども像：学びを重ね、ともに考え、地域に学ぶ子どもたち
- 学校像：安全・安心、信頼と協働、地域とともにある学校

2 本年度の重点

基本目標Ⅰ—施策1 確かな学力の育成

- ◎「付けたい力を意識した密度の濃い授業」の実現に向けた単元構想に基づく授業改善
- ◎学んだことを定着・習熟につなぐ指導と家庭学習の連動

基本目標Ⅰ—施策7 教育の国際化・情報化の推進

- ◎1人1台端末を効果的に活用した授業実践と遠隔授業の推進(GIGAスクール構想の実現)

基本目標Ⅱ—施策1 豊かな教育環境の整備

- ◎指導の系統性と円滑な接続を意識した小中一貫、小中連携の取組推進

3 具体的取組

基本目標Ⅰ「生きる力」をはぐくむ学校教育の推進

施策1 確かな学力の育成

- 「ふるさと創生」を核とした総合的な学習の時間の充実

施策2 豊かな心の育成

- ◎道徳科の授業を要とした、道徳性を育成する道徳教育の充実
- 実感を伴った、豊かな体験活動の推進・充実
- 学校図書館を活用した授業実践の充実

施策3 健やかな体の育成

- ◎「一校一実践」による運動の日常化、習慣化と体力の維持・向上
- フッ化物洗口の実施による歯と口腔の健康づくりの推進・充実
- 栄養教諭等の専門性を活かした食育の充実と生活習慣の改善

施策4 特別支援教育の充実

- ◎「佐伯市子ども特別支援ネットワーク」の充実
- 「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」の作成・活用による個に応じた支援・指導の充実
- 合理的配慮・ユニバーサルデザインに基づく環境整備

施策5 生徒指導の充実

- ◎教育相談コーディネーターを中心とした各学校の教育相談体制の確立と関係機関との連携強化
- 人間関係力を育成するための、短時間で継続的に行う「人間関係づくり」プログラムの推進
- 子どものために大人がつながる「さいきドリーム・プロジェクト」会議の取組の周知・拡大

施策6 幼児教育の充実

- ◎幼稚園教育要領の確実な実施
- 「アプローチカリキュラム」「個別の指導計画」等の作成・活用による幼小接続の推進
- 小学校・保育所・認定こども園等との交流・連携

施策7 教育の国際化・情報化の推進

- ◎コミュニケーションを図る資質・能力の育成をめざす小・中学校外国語教育の連携・充実
- 家庭と協働した情報モラル教育の推進

基本目標Ⅱ 信頼と協働による学校づくりの推進

施策1 豊かな教育環境の整備

- ◎教職員「働き方改革」の取組の推進・充実
- 地域の「ひと・もの・こと」の活用と工夫

施策2 教職員の意識改革と資質能力の向上

- ◎「芯の通った学校組織」推進プラン第3ステージに基づく取組の推進・充実
- 「チーム学校」、ミドル・アップダウン・マネジメント、運営委員会等の学校マネジメントの深化

施策3 地域とともにある学校づくり

- ◎目標協働達成に向けた学校運営協議会の取組内容の質の向上
- 学校ホームページの月1回以上の更新等による積極的な情報発信
- 学校評価を生かした教育活動の改善・充実

施策4 安全・安心な学校づくり

- ◎自ら考え行動し、自他の命を守る実践的な防災教育の推進
- 学校防災計画及び危機管理マニュアルの継続的な見直しと地域と連携した防災訓練の推進
- 安全・安心、快適な教育環境の整備推進

基本目標Ⅳ 人権を尊重するまちづくりの推進

施策1 学校における人権教育の推進

- ◎「部落差別解消の推進に関する学校教育指導方針」(県・市)に基づく授業づくり
- 人権教育の日常化に向けた実践
- 支え合い、認め合う仲間づくりの推進